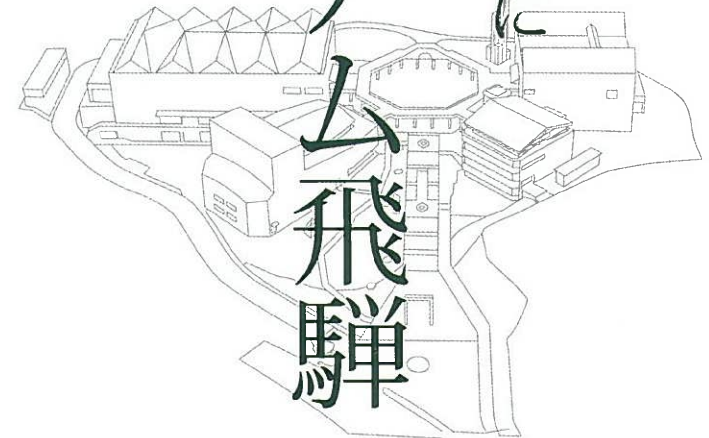


飛騨の匠の技と心を今に

ミュージアム飛騨



ミュージアム飛騨は飛騨・世界生活文化センター内にある展示施設です

【ミュージアム飛騨 開館時間】

○10:00~18:00(最終入館は17:20)

【ミュージアム飛騨 休館日】

○毎週火曜日(祝日の場合はその翌平日)
及び12月29日~1月3日

ミュージアム飛騨 入館料

一般		団体	
大人	小人	大人	小人
¥500	¥200	¥400	¥150

・大人=高校生以上 / 小人=小・中学生
・団体=20名以上

●入館無料：未就学児、岐阜県に在住・在勤の方

【ミュージアムショップ ORIBE STYLE】

○伝統工芸品からクラフト・雑貨までデザイン性豊かな県産品が並ぶセレクトショップ。ミュージアム展示品の一部も購入可能。



ミュージアムショップ
直通TEL.0577-57-5551

museum shop
ORIBE STYLE

アクセスマップ



飛騨・世界生活文化センター 指定管理者 飛騨コンソーシアム

〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1
TEL.0577-37-6111 FAX.0577-35-2251
URL <http://www.hida-center.jp>

古代「税を免じて迄もそのワザを必要」とされた「飛騨の匠」

1300余年の時の流れの中で脈々と受け継がれてきた匠の精神は
建築・家具・彫刻・工芸など様々な分野で今も受け継がれています。

ミュージアム飛騨では古代から続く「飛騨の匠」の活躍の歴史と、

その技を受け継いで発展してきた家具をはじめとする

飛騨のデザイン性豊かな品々を紹介しています。



飛騨匠の技・ところ
日本遺産 一木とともに、今に引き継ぐ1300年—
地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーとして文化庁より「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定されました。
(平成 28 年 4 月認定)

「山・鉾・屋台行事」ユネスコ無形文化遺産
高山祭の屋台行事など計33件(平成28年12月登録)

B1

現代の「飛騨の家具」

Modern Hida Furniture

飛騨は日本で最大の椅子の産地。ロングセラー・ベストセラーの椅子や、身体にやさしい椅子、座り心地も良くデザイン性にも優れた飛騨地区の椅子が約100脚集合しました。すべて座って触れて、座り心地をお楽しみいただけます。

※新型コロナウイルス感染症対策のため
現在は全て鑑賞のみとさせていただきます。



「飛騨の家具」の歴史

History of Hida Furniture

森によって生かされてきた飛騨地方。そこで何世紀にもわたり育まれた地域文化はいつも木材と共にありました。その木づくり文化は大正時代をむかえ家具作りにつながります。間もなく100年、今も続く「飛騨の家具」の歴史をご紹介します。



1F

「飛騨の匠」の歴史

History of "Hida no Takumi"

(Master Craftsmen of Hida)

遠く飛鳥の時代から数百年にわたり、都へ出役し宮殿や仏閣の造営に腕を揮った「飛騨の匠」。真摯で卓越した技と心は綿々と受け継がれ、建築や祭屋台にもその伝統を見ることができます。現代まで続く「飛騨の匠」の歴史を紹介します。



常設展示
飛騨の匠

ミュージアム飛騨 施設利用案内

ミュージアム飛騨には常設展示室の他に3つの企画展示室があります。当センター主催の企画展の他に一般の皆様にもご利用いただけます（有料）。当センター内で行われる各種大会や会議と連動した企画展や分科会の開催、市民の皆様作品発表の展示スペースとしてなど幅広くご利用いただけます。

また現代の飛騨の家具が並ぶ常設展示室「現代の飛騨の家具空間」では、素敵な椅子に座って聴くコンサートや講演会の開催（有料）も可能です。

企画展示室の利用、常設展示室「現代の飛騨の家具」の利用については、飛騨・世界生活文化センターまでお問合せください。

企画展示室
の使用例



常設展示室
「現代の飛騨の家具」
の使用例



現代の飛騨の家具

飛騨の匠の歴史

飛騨の家具の歴史

常設展示 飛騨の匠
フロアマップ